



長野市民病院  
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第24号

平成19年4月15日

# あした元気になあれ

## 長野市民病院 の理念

1. 命のいとおいさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
2. 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
3. 個人の人權と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
4. 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります



平成19年4月1日(日)、長野県初のホスピタルローソンとなる「ローソン長野市民病院店」がオープンしました!  
営業時間 7:30~22:00(年中無休)



## 就任のご挨拶

病院長 竹前紀樹

この4月から長田敦夫名誉院長の後任を務めることになりました竹前と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

長野市民病院は今年で開院13年目を迎えますが、市民の皆様、長野市当局、長野市医師会、ボランティア、各種市民団体をはじめ多くの皆様の温かいご支援と職員の努力によって、各方面から良い病院とのお褒めの言葉を頂いております。また、財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受け、厚生労働省の地域がん診療連携拠点病院に指定されるなど高度な医療サービスを提供する急性期病院として一定の評価を得てまいりました。

私どもは今後とも、十分な説明と同意、医療情報開示、個人情報保護の保護、安全対策等に配慮した患者様本位の医療を実践し、がんをはじめとする生活習慣病やその他の疾患に対する高度専門医療、高齢者医療、救急医療、健診事業を行ってまいります。さらに、病診連携、公衆衛生活動等、地域に開かれた中核病院としての役割を果たしてまいります。

また、今後は長野市医師会のご協力のもと平成20年4月をめどに、24時間救急センターの開設や100床増床等を目的とした増改築事業の完成、長野市急病センターの機能移転の受け入れなど、医師や看護師等のスタッフの確保に努めながら、今まで以上の救急体制を構築してまいります。

今後とも市民病院の設立趣旨、病院の理念、患者様の権利などを踏まえ、人間味溢れる温かい病院、魅力ある病院の実現をめざしてまいりますので、どうぞよろしくご支援ご協力をお願いいたします。

# 新南棟1階・新中央棟がオープンしました!

て、救急  
外来の拡  
充や、救  
急・重症  
病棟の設  
置等の改  
修を行っ  
てまいり  
ます。

4月1日に南棟1階と中央棟がオープンしました。南棟1階にはリハビリテーションセンター、内視鏡・超音波センター、健診センターが、中央棟には第2外来として婦人科、呼吸器外科、神経内科、女性専門外来、膠原病外来と外来化学療法センター、MEセンター、看護実習室などが移転しました。新棟の特長は各室の部屋面積が広く、検査機器等も最新鋭の装置を導入していることです。また、院内での生活をより快適に過ごしていただくために、「ローンン長野市民病院店」も開店し患者様や職員から大変好評です。

今後は、平成20年4月の救急センター開設に向けて、救急



ホスピタルモール



▲中庭



◀南棟1階オープニングセレモニー

▼第2外来待合い



南棟1階鍵引き渡し式

▼健診センター



第2外来診察室



▲リハビリテーションセンター



◀内視鏡検査室



▲看護実習室



外来化学療法センター



▲内視鏡・超音波センター待合い

# 「地域がん診療連携拠点病院」に 指定されました!!

長野市民病院は、平成19年1月31日付で厚生労働省から「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。「がん診療連携拠点病院」とは、平成16年度から始まった「第3次対がん10カ年総合戦略」に盛り込まれた「がん医療の均てん化」(全国どこでも最適ながん医療が受けられること)を実現するために、厚生労働省が平成18年2月に「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」を策定し、「地域がん診療連携拠点病院」については2次医療圏に1ヶ所程度、「都道府県がん診療連携拠点病院」については、都道府県に概ね1ヶ所整備を予定しているものです。1月現在では、全国で286施設、長野県内では、信州大学医学部附属病院、佐久総合病院、諏訪赤十字病院、飯田市立病院、長野赤十字病院、長野市民病院の6病院が指定を受けています。



当院では、開院以来、三大生活習慣病を主体とする急性期高度医療を提供してまいりましたが、とりわけ五大がん(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん)をはじめとする様々な悪性腫瘍に対しては、手術、内視鏡手術に代表される低侵襲治療(体に負担の少ない治療)、放射線治療、抗がん剤による化学療法、緩和ケア等の集学的治療を行ってまいりました。ちなみに前立腺がんの小線源治療については、全国的にも有数の症例数を誇っています。

また、地域医療連携室内に設置されている「がん相談支援センター」では、がんの医療にかかわる様々な質問や相談に無料でお答えしているほか、セカンドオピニオン外来の予約も承っております。

さらに、「緩和ケア支援室」においても、ホスピスケア認定看護師が、がん治療の早い段階から、がんの痛みや精神的なケアについて支援を行っています。

当院では、今回の指定を踏まえ、関係機関との緊密な連携を図りながら、地域のがん医療における中核病院としての一層の機能充実に努めます。

## 長野市民病院

### 病院祭開催のご案内

このたび、長野市民病院において病院祭を開催いたします。多数の皆様のご来場をお待ちいたしております!!

- 期 日 平成19年6月2日(土)  
10:00 ~ 15:00
- 場 所 長野市民病院内
- 催 し 講演会、各種相談、検査・測定(メタボリックチェック)、模擬店、体験コーナー等を予定。新棟もご覧いただけます。



〒長野市民病院 企画財務課 ☎026-295-1199

## 看護週間

### イベントのご案内

長野市民病院では、看護週間にちなんで下記のとおりイベントを開催いたします。皆様お気軽にご参加ください!!

**開催期間：平成19年5月7日(月)～5月11日(金)**

**<午前の部> (期間中毎日9:00～11:30)**

**場所：**新南棟1階ホスピタルモールにて

**内容：**看護に関する相談  
各種測定(体重測定、体脂肪測定、  
動脈硬化測定、腹囲測定)

**<午後の部> (月・水・金曜日の13:30～15:00)**

**場所：**市民健康ホールにて

**内容：**当院看護師による下記内容の実演・実技  
5/7(月) AED(自動体外式徐細動器)  
5/9(水) 家庭介護に役立つ技術  
5/11(金) 長生き呼吸体操

〒長野市民病院 看護部 ☎026-295-1199

# がん診療連携拠点病院指定記念

## 第3回 長野市民病院 市民健康講座

～若里市民文化ホールにて開催～

去る3月10日(土)、若里市民文化ホールにて、第3回長野市民病院市民健康講座を開催しました。

今回は、平成19年1月にがん診療連携拠点病院の指定を受けた記念として、がんの予防・治療に関する講演会を中心とした内容でした。当日は、晴天にも恵まれ、254名の方にご参加をいただきました。

内容としては、講演会3部及び健康相談、ミニ健康チェック(血圧・体脂肪・血糖・総コレステロール値の測定)、実技指導「長生きするための呼吸体操」を行いました。



健康相談では、39名の方が相談を受けられ、ミニ健康チェックでは、各々140名前後の方が測定されました。また、「長生きするための呼吸体操」では、定員を大きく上回る50名の方が参加されました。

講演会は、午後2時から、院内講師2名、外部講師1名による3部構成で行いました。

第1部では、「肺がんの診断と治療戦略」と題して、当院呼吸器科統轄科長兼内科統轄科長の平井一也医師の講演があり、年々増加傾向にある肺がんの診断方法、病期別に応じた治療戦略を立てるか、呼吸器外科や放射線科の医師、看護師、技師などで協力するチーム医療の重要性などについて説明がありました。

第2部では、「肺がんの外科治療」と題して、当院呼吸器外科統轄科長の西村秀紀医師の講演があり、主な手術法や肺がん手術の実際の様子をビデオ映像を交えながら、解説されました。また、術後の経過や問題点、喫煙が手術に及ぼす悪影響についても説明されました。

なりやすい人なりにくい人」と題して、国立がんセンター予防研究部長津金昌一郎先生の講演がありました。



がんは基本的に遺伝ではなく、たばこや飲酒、食事などの生活習慣に関わるものであり、生活習慣の改善によつてがん予防が可能であるということ、日本人に推奨できる科学的根拠に基づくがん予防法などを具体的に説明していただきました。

当日会場でご協力いただきましたアンケートでは、次回の講演内容について多数のご要望を戴きました。今後もこの市民健康講座を継続し、地域の皆様へ保健医療に関する情報提供を行っていきたいと考えております。



▲健康相談コーナー



▲体脂肪測定



▲実技指導「長生きするための呼吸体操」



コウゲンビヨウという皆さんどんなイメージをお持ちでしょうか？高原病？高い山に登るとおきるの？それは高山病です。膠原病はよくわからないが怖い病気？と思われる方もいらっしゃるかもしれません。30年前前は確かに予後の悪い病気でした。しかし、その後治療方法が検討され、ほとんどの日常生活に支障なく生活されている方が多くなりました。

## 「膠原病について」

内科医師 池田 三知代

多発性筋炎は筋肉が硬くなる症状があります。

また、膠原病類似疾患としてベーチエツト病やシェーグレン症候群などがあります。初発症状は、皮膚の紅斑、関節炎、発熱、指先の色が変わるレイノー現象などです。診断には、血液検査で抗核抗体や様々な自己抗体を測定したり、臓器病変の程度を診断するため皮膚や腎臓の組織をとって調べたりします。

全身性エリテマトーデスは、若い女性に多く、顔面の蝶形紅斑が特徴的で腎臓、神経、血液などに変化をきたします。関節リウマチは、関節を中心とした炎症、強皮症は、手指のレイノー現象や皮膚が硬くなる症状があります。多発性筋炎は筋肉の炎症、皮膚筋炎は眼瞼の紅斑等の皮膚症状が特徴です。結節性多発動脈炎は、全身の血管に炎症を起す病気です。

治療は、軽症の場合は、消炎鎮痛剤などで経過を見ます。中等症から重症になるとステロイドホルモンや免疫抑制剤を使って病気の活動性を抑えます。若い女性に多い病気ですが、ステロイドホルモンを状態に合わせて増減することで、妊娠出産も可能です。

膠原病とは、自己免疫疾患といわれる病気です。本来は自分の身体を感染などからまもるための免疫が、自分（自己）に向かって働いてしまうことで起きています。初発症状に関節の炎症を起すことが多いため、リウマチ性疾患とも呼ばれます。膠原病は、検査所見や症状から全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、多発筋炎、結節性多発動脈炎に分けられています。

## 「自治体病院経営」研修の様子

平成19年3月23日(金)、東京・日本医療文化化研究会から茨(いばら)常則先生をお招きして、「自治体病院の今後」と題してご講演をいただきました。診療報酬の切り下げ、医師をはじめとする医療スタッフの確保など、自治体病院を取り巻く環境がかつてない厳しい状況の下で、とにかく医師を採用しなければ病院は生き残れない等の貴重なご提言をいただきました。

当日は近隣の自治体病院からも管理者の皆様等多数ご参加をいただき



き、それぞれの病院経営に対する真摯な姿勢が伺えました。日頃経営について研修する機会の少ない当院職員も約90名が聴講し、熱心に講義を聴いておりました。

## 「医療事故予防対策研修の様子」

去る3月15日(木)、全職員を対象に医療事故予防対策研修を行いました。研修には各職種の職員71名が参加しました。

年度末のまとめとして例年実施しているものですが、今回は特に各部門におけるインシデント(ヒヤリハット報告)の分析と対策をテーマとして、

診療部、診療技術部、薬剤部の各部署の部長を講師として実施しました。中でも宗像診療部長からは、最近の医療紛争の傾向、手術時やカルテ記載時の注意事項等、主に医師の視点から医療の安全性をいかに確保す

るかに関する講義がありました。最後に医療安全管理室の五十嵐リスクマネジャーから、病院全体のインシデントの分析やこれまでの取組状況、今後の課題等について講義がありました。

長野市市民病院では、今後も定期的に研修を行い、より安全な医療の提供に努めてまいります。



登録医制度による地域医療連携システムが平成15年4月にスタートしてから市民病院へ紹介いただいたり、市民病院から地域の診療所に逆紹介したりするケースが増えています。  
なお、登録医の一覧が玄関に掲示されていますので、ご覧下さい。この欄では、日頃お世話になっている登録医の医師を順次紹介してまいります。



院長の太田先生は、長野市内のご出身で、聖マリアンナ医科大学をご卒業後、同医局に入局され、北海道・静岡・長野など全国の病院や診療所で勤務されました。また、外務省の仕事で、中南米5カ国で健康診断をして周った経験もあるそうで、その時の非常におもしろい体験談をいくつもお持ちでした。

その後、昭和62年に長野市に戻り、お客様の医院を受け継がれました。以来、奥様の尚枝先生と共に医師2人体制で診療をされており、平成18年4月に現在地に移転されました。

先生の専門は糖尿病で、移転した医院では生活習慣病に対する医療を充実させるため、2階の一般診療の他に1・3階に栄養管理・運動をする施設が設けてあり、カロリー計算されたメニューを食べたり調理したりと、実際に体験・実感することができるようになっています。

医師の仕事は謎解きの要素があり、先生は病気を見落とさずに診断することに非常にやりがいを感じているそうです。そして、手遅れにならずに適切な診断・対処ができたときは、医師として非常に喜びを感じるそうです。

先生は、車のレース・ボウリング・狩猟など幅広いご趣味をお持ちで、そのどれをも非常に楽しんでいるご様子でした。中でも狩猟は、奥様とフランスに行った際に食べた野ウサギの味に感動して始めたそうですが、様々な方法による狩りと大自然を満喫して、リフレッシュしているそうです。

## みなさまの声

ご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いします。

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さまから様々なご意見ご要望をいただいております。

毎月、貴重な意見を集約して職員に回覧できることから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたものの中から選

びました。夜中、早朝でもイヤホン無しで使っているようです。入院時にラジカセ等の禁止を徹底してください。

◆回答 ご意見をいただきありがとうございます。気になることは遠慮なくお知らせください。お互いに良い環境で過ごせるようお話しさせていただきます。入院時の案内にも注意を払いたいと思います。

◆回答 人間ドックのご利用ありがとうございます。ご要望の検査数値

◆回答 人間ドックの検査結果が、数値表示だけでは経過がわかりにくいので、グラフ表示等で基準値に對してどうなのかなど、記録をわかりやすくしてください。(人間ドック受診者)

◆回答 人間の路上駐車対応として、警備員による巡回時に警告ビラをフロントガラス等に貼付しています。頻繁な巡回は警備員の増員など費用面での限界もありますので、お見舞いの皆様方には、路上駐車をなさらないようご理解とご協力をお願いいたします。

グラフ表示につきましては、平成19年度より健診システムが更新されましたので、見やすくわかりやすいものを検討してまいります。

◆回答 指摘ありがとうございます。プロックの波うちにつきましては下記の影響が考えられます。  
1. 歩道への駐車車両の乗り上げ  
2. 増改築工事に必要な地下水の排水  
3. 経年劣化による煉瓦プロックの破損

## 貴重なご寄付をありがとうございました!!

平成18年度に、市民の皆様や団体様からお寄せいただきましたご寄付を紹介いたします。  
 たくさんのご寄付をいただき、誠にありがとうございました。ご寄付いただきました品物は、大切に活用させていただきます。



| 日付       | 寄付者氏名           | 寄付内容                   |
|----------|-----------------|------------------------|
| 平成18年 4月 | 社団法人 長野市薬剤師会 様  | 車椅子1台                  |
| 4月       | 増尾 つね子 様        | 掛時計1点                  |
| 4月       | 寺澤 ヒロ子 様        | パッチワーク1点               |
| 7月       | 棚田 八重子 様        | 切り絵1点                  |
| 8月       | 長野ライオンズクラブ 様    | 訪問看護車両1台               |
| 8月       | 株式会社 ニチイ学館 様    | 車椅子3台                  |
| 9月       | 北村明子様 講座受講生一同 様 | パッチワーク1点               |
| 9月       | 石黒 博子 様         | 刺繍4点                   |
| 11月      | 株式会社 旺栄 様       | 書籍15点                  |
| 11月      | 土谷 泉 様          | 絵画2点、プリザーブドフラワー 9点、書籍等 |
| 12月      | 三井 麗水 様         | 書画1点                   |
| 平成19年 1月 | 角和 淳一 様         | 衣類(ジャージ等7点)            |
| 1月       | 依田 幸治 様         | 水墨画1点                  |
| 1月       | 株式会社 本久 様       | 全自動血圧計5台               |
| 2月       | 渡辺 邦昭 様         | スケッチ4点                 |
| 3月       | 中村 重子 様         | 和紙ちぎり絵10点              |

### 病院敷地内 全面禁煙の お知らせ

健康増進法の施行により、近年、公的施設におきましては敷地内の禁煙化が進んでいます。

当院におきましても、**平成19年4月1日より屋外喫煙所を廃止し、病院敷地内は全て禁煙**となりました。

受動喫煙防止のため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



去る3月24日(土)に、平成18年度はづきの会総会が開催されました。総会には、長野市民病院の長田前病院長、戸井田前事務部長、吉澤看護部長に来賓として参加いただき、祝辞

をいただきました。総会では、18年度の事業報告、19年度の活動計画等が承認されました。今年度は役員改選の年であり、新会長に深堀敦子さんが就任されました。浅川会長はじめ旧役員の皆様、ほんとうに御苦労様でございました。  
 総会終了後、新南棟1階の新リハビリテーションセンターにおいて、「健康体操 パートⅡ」と題し、理学療法士鏑木武先生による講演と実技指導が行われました。今、たいへん関心の高い健康体操なので、参加されたボランティアの皆様は、とても楽しいひとときに笑顔で実践され充実された様子でした。



### 病院ボランティアはづきの会 平成18年度総会開催報告

外来診療担当表は、4月1日現在で作成されております。担当医師が変更となっている場合もございますので、お問合せ下さい。

## 外来診療担当日一覧

平成19年4月1日現在  
長野市民病院  
○印は初診担当です

|                                  | 月   | 火   | 水   | 木   | 金  | 専門   |
|----------------------------------|---|---|---|---|--|--|
| 内科<br>(呼吸器科)<br>(消化器科)<br>(循環器科) | ○武藤 英知<br>○吉池 文明<br>平井 一也<br>越知 泰英<br>立岩 伸之<br>阿部 直之<br>○西井 裕 | 丸山 雅史<br>吉池 文明<br>○山崎 誓一<br>池田 三知代<br>○丸山 隆久<br>○彦坂 吉興<br>掛川 哲司 | 山崎 誓一<br>西井 裕<br>平井 一也<br>○越知 泰英<br>丸山 隆久<br>○笠井 俊夫<br>○長谷部 修 | 武藤 英知<br>-<br>山崎 誓一<br>○立岩 伸之<br>丸山 隆久<br>吉池 文明<br>○掛川 哲司 | 彦坂 吉興<br>○阿部 直之<br>○平井 一也<br>武藤 英知<br>○丸山 雅史<br>笠井 俊夫<br>長谷部 修 | 平井一也(呼吸器)<br>西井 裕(糖尿病・内分泌代謝疾患)<br>長谷部修(消化器・内視鏡)<br>丸山隆久(循環器)<br>笠井俊夫(循環器)<br>越知泰英(消化器・内視鏡)<br>掛川哲司(腎臓)<br>吉池文明(呼吸器)<br>山崎誓一(呼吸器)<br>立岩伸之(消化器・内視鏡)<br>武藤英知(消化器・肝臓)<br>丸山雅史(消化器)<br>阿部直之(循環器)<br>彦坂吉興(消化器) |
| 小児科                              | 池野 一秀<br>青沼 (AM10時迄)<br>浅岡 麻里                                 | 池野 一秀<br>-<br>青沼架佐賜   | 青沼架佐賜<br>池野 一秀  | 池野 一秀<br>青沼 (第3は三上)                                       | 青沼架佐賜<br>池野 一秀   | 青沼架佐賜(発達・神経・循環器・心身症)<br>池野一秀(免疫・アレルギー)   |
| 午前10時以降<br>午後 専門外来<br>(予約制)      | 乳児一般健康診査  | 小児心療内科外来<br>免疫・アレルギー  | 小児心療内科外来  | 免疫・アレルギー<br>循環器外来   | 神経外来<br>小児心療内科外来   |  |
| 外科                               | 沖田 浩一<br>○関野 康<br>-   | 佐近 雅宏<br>○関 仁誌<br>草間 啓  | 関野 康<br>宗像 康博<br>○沖田 浩一                                       | -<br>○佐近 雅宏<br>-  | ○草間 啓<br>関 仁誌<br>-   | 宗像康博(消化器・胃大腸)<br>関 仁誌(消化器・肝臓・胆道・膵臓)<br>草間 啓(消化器)<br>沖田浩一(消化器)<br>佐近雅宏(消化器)<br>関野 康(外科)   |
| 整形外科                             | 松田 智<br>南澤 育雄<br>○藍葉宗一郎<br>○藤澤多佳子<br>○山田 誠司                   | ○藍葉宗一郎<br>竹山 和昭<br>(藤澤多佳子)<br>○松田 智<br>○南澤 育雄                   | (藤澤多佳子)<br>竹山 和昭<br>藍葉宗一郎<br>○山田 誠司<br>○南澤 育雄                 | ○松田 智<br>山田 誠司<br>(午後)<br>藍葉宗一郎<br>○藤澤多佳子<br>○竹山 和昭       | -<br>南澤 育雄<br>-<br>○山田 誠司<br>○竹山 和昭                            | 松田 智(上肢・末梢神経)<br>南澤育雄(骨折・リウマチ性疾患・股関節)<br>竹山和昭(脊椎・関節疾患)<br>山田誠司(関節疾患)<br>藍葉宗一郎(整形外科)  |
| 形成外科                             | ○滝 建志<br>池上みのり  | ○信大医師<br>池上みのり  | ○滝 建志<br>池上みのり  | 滝 建志<br>○池上みのり  | ○滝 建志<br>池上みのり   | 滝 建志(形成外科)<br>池上みのり(形成外科)  |
| 脳神経外科                            | ○大屋 房一<br>柿澤 幸成   | ○柿澤 幸成<br>原 洋助  | ○大屋 房一<br>竹前 紀樹   | ○柿澤 幸成<br>大屋 房一   | ○原 洋助<br>-   | 竹前紀樹(脳腫瘍・脳血管障害)<br>大屋房一(脳血管障害・脳血管内手術)<br>柿澤幸成(脳腫瘍・脳血管障害)<br>原 洋助(脳神経外科)  |
| 皮膚科                              | 齊木 實  | 齊木 實  | 齊木 實  | 齊木 實  | 齊木 實   | 齊木 實(皮膚科)  |
| 泌尿器科                             | 上野 学<br>岡根谷利一   | 上垣内崇行<br>中沢 昌樹  | 上垣内崇行<br>岡根谷利一  | 上野 学<br>中沢 昌樹   | 上垣内崇行<br>(交替制)   | 岡根谷利一(悪性腫瘍・前立腺肥大)<br>中沢昌樹(神経因性膀胱)<br>上垣内崇行(尿路結石・前立腺肥大)<br>上野 学(泌尿器科)   |
| 眼科                               | 風間 淳<br>-   | 風間 淳<br>信大医師  | 風間 淳<br>-   | 風間 淳<br>信大医師  | 風間 淳<br>-  | 風間 淳(眼科)   |
| 耳鼻いんこう科                          | 野村 康  | 野村 康  | 休 診   | 野村 康  | 野村 康   | 野村 康(耳鼻咽喉科)  |
| 放射線科                             | 休 診   | 橋田 巖  | 休 診   | 橋田 巖  | 橋田 巖   | 今井 迅(画像診断)<br>橋田 巖(放射線治療)  |
| 歯科<br>口腔外科                       | ○楠 公孝<br>田村 稔   | ○田村 稔<br>楠 公孝   | ○楠 公孝<br>田村 稔   | ○信大医師<br>-  | ○田村 稔<br>楠 公孝  | 田村 稔(口腔腫瘍)<br>楠 公孝(口腔外科)   |

### (第2外来)

|       | 月             | 火          | 水             | 木             | 金             | 専門                            |
|-------|---------------|------------|---------------|---------------|---------------|-------------------------------|
| 神経内科  | ○山本 寛二        | 山本 寛二      | -             | ○山本 寛二        | 山本 寛二         | 山本寛二(神経内科)                    |
| 膠原病外来 | 池田三知代         | -          | 池田三知代         | -             | -             | 池田三知代(リウマチ・膠原病)               |
| 呼吸器外科 | 齋藤 学          | 西村 秀紀      | 齋藤 学          | 西村 秀紀         | 休 診           | 西村秀紀(呼吸器・乳腺・甲状腺)<br>齋藤 学(呼吸器) |
| 婦人科   | 森 篤<br>○西澤千津恵 | ○信大医師<br>- | ○森 篤<br>西澤千津恵 | ○森 篤<br>西澤千津恵 | 森 篤<br>○西澤千津恵 | 森 篤(悪性腫瘍・不妊症)<br>西澤千津恵(婦人科)   |

### 予約専用電話

026-295-1149  
(救護はいい予約)  
平日午後1～4時まで

※お間違えのないよう、番号をよくご確認のうえおかけください。

長野市民病院  
☎026-295-1199(代)

**医師人事異動**

**\*退職・3月31日付**

- 泌尿器科科長 長田 敦夫
- 泌尿器科科長 西澤 秀治
- 循環器科科長 (県立こども病院へ) 花岡 健
- 泌尿器科科長 (花岡内科医院へ) 花岡 健
- 泌尿器科科長 (諏訪赤十字病院へ) 柴田 純平
- 麻酔科医長 (信州大学医学部へ) 柴田 純平
- 内科医師 (信州大学医学部へ) 児玉 亮
- 循環器科医師 (長野病院へ) 中嶋 博幸

**\*新任・4月1日付**

- 脳神経外科科長 柿澤 幸成
- 循環器科科長 (信州大学医学部より) 笠井 俊夫
- 循環器科科長 (長野病院より) 西井 裕
- 内科科長 (篠ノ井総合病院より) 西井 裕
- 消化器科医長 武藤 英知
- 消化器科医長 (信州大学医学部より) 武藤 英知
- 泌尿器科医長 中沢 昌樹
- 泌尿器科医長 (伊那中央病院より) 中沢 昌樹
- 麻酔科医師 (県立こども病院より) 丸山 一仁
- 循環器科医師 (松代総合病院より) 阿部 直之
- 泌尿器科医師 (信州大学医学部より) 上野 学
- 消化器科医師 (長野市民病院研修医より) 彦坂 吉興